

公営企業の決算報告

水道事業

■事業概要

平成 20 年度の主な事業は、上野上水道第 8 次拡張事業計画に基づき、古山および神戸地内で第 3 配水地築造工事、ならびにそれに伴う配水管敷設工事などを行いました。

給水区域内配水施設事業は、上野上水道配水管更新事業計画に基づく鑄鉄管敷設替工事を上野片原町などで、配水管敷設替工事を阿山上水道エリアは玉滝、馬田地内、伊賀上水道エリアでは小杉、希望ヶ丘地内で行いました。また、緊急時給水拠点確保事業は、伊賀上水道第 3 配水地で緊急遮断弁改良工事を行いました。

■平成 20 年度末の給水状況

現在給水戸数（戸）	31,469
現在給水人口（人）	79,122
配水能力（m ³ /日）	44,382
年間総配水量 A（m ³ ）	11,745,020
1 日最大配水量（m ³ ）	36,495
1 日平均配水量（m ³ ）	32,178
1 人 1 日平均配水量（ℓ）	406
有収水量 B（m ³ ）	9,888,188
1 人 1 日平均有収水量（ℓ）	342
有収率 B / A（%）	84.2

■水道事業の決算（消費税および地方消費税を含む）

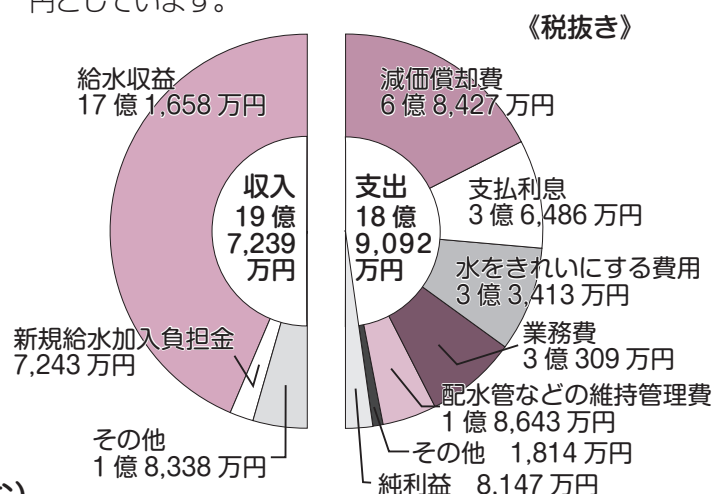
		予 算 額	決 算 額	繰 越 額	差 引
収益的収支	事業収益	20 億 3,990 万円	20 億 6,302 万円	—	増減額 2,312 万円
	事業費用	20 億 2,906 万円	19 億 5,976 万円	1,428 万円	不用額 5,502 万円
資本的収支	収 入	31 億 6,405 万円	28 億 973 万円	—	増減額 △3 億 5,432 万円
	支 出	41 億 9,667 万円	36 億 4,674 万円	3 億 1,454 万円	不用額 2 億 3,539 万円

【問い合わせ】 水道部水道総務課 ☎ 24-0001 FAX 24-0006

■経営状況

平成 20 年度末における給水戸数は 31,469 戸、年間総配水量は 11,745,020m³でした。

事業収益は 19 億 7,239 万円、事業費用は 18 億 9,092 万円で収益的収支 8,147 万円の純利益となり、前年度繰越利益剰余金 3 億 6,099 万円を合わせ平成 21 年 3 月 31 日の末処分利益剰余金を 4 億 4,245 万円としています。



コミュニティ助成事業

（財）自治総合センターでは、宝くじの普及広報事業の一環として、住民が行うコミュニティ活動を支援するため、コミュニティ助成事業を行っています。



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは
広く社会に役立て
られています。



神戸地区では、この助成を受けてニュースポーツ用品を購入し、神戸小学校敷地内に収納庫を設置しました。これをきっかけに、地域住民のつながり、老若男女、年齢を問わずふれあうことのできる場として有効利用を図っていきます。

【問い合わせ】

教育委員会スポーツ振興課
☎ 22-9680
FAX 22-9692



上野農人町自治会では、この助成を受けてコミュニティ広場の遊具整備をしました。これをきっかけに地区住民の健康増進ならびに世代間交流の場として、広場の有効利用を図っていきます。



【問い合わせ】

本庁企画調整課
☎ 22-9620
FAX 22-9628

病院事業

■事業概要

市立上野総合市民病院の経営は、依然厳しい状況が続いていますが、伊賀地域における公的病院として高度の診療機能を備え、市民の健康保持を図るため病院の理念と基本方針を定め総合的な医療の提供を行い、地域中核病院としての使命達成と、経営の健全化に取り組んでいます。

平成20年度は、透析液溶解装置、多人数用透析液供給装置、人工呼吸器およびセントラルモニタなどの医療器械を購入し、また、耐震補強計画および耐震補強工事の実施設計を行い、施設の整備に努めました。

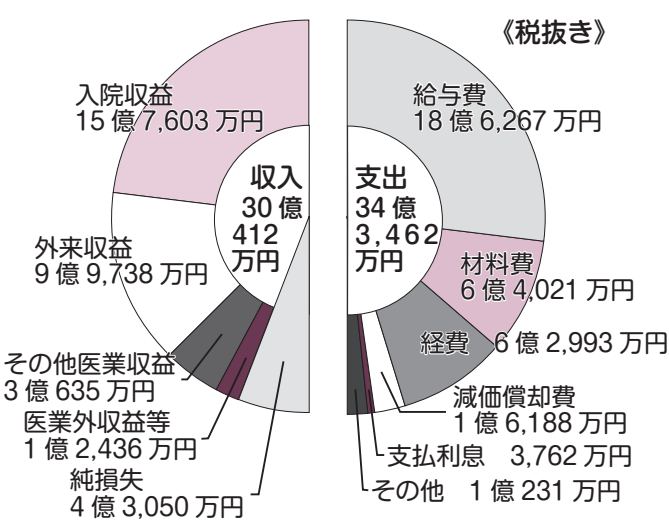
■各科利用状況（単位：人）

区 分	外 来	入 院
内 科	45,049	27,987
循環器科	369	2,360
小 児 科	3,019	0
外 科	6,616	8,682
整形外科	11,987	8,507
脳神経外科	662	0
神経内科	1,069	0
婦 人 科	3,704	20
眼 科	2,543	0
耳鼻咽喉科	2,635	0
皮 膚 科	3,704	127
泌尿器科	8,544	2,879
放射線科	1,778	0
一般健診	3,442	0
人間ドック	0	214
P E T 検診	252	0
合 計	95,373	50,776

■経営状況

病院利用状況は、入院患者が延べ50,776人（1日平均139人）、外来患者は延べ95,373人（1日平均392人）となりました。決算の状況は、事業収益30億412万円、事業費用34億3,462万円で収支4億3,050万円の純損失を生じ、未処理欠損金（累積赤字）が18億6,366万円に増加となりました。

今後一層の効率的経営を進めるとともに、患者サービスの向上に努め、市民の皆さんから信頼される公立医療機関として、その役割を果たすべく努力をしていきます。



■病院事業の決算（消費税および地方消費税を含む）

		予 算 額	決 算 額	繰 越 額	差 引
収益的収支	事業収益	35億2,634万円	30億1,387万円	—	増減額 △5億1,247万円
	事業費用	35億2,615万円	34億2,218万円	0円	不用額 1億397万円
資本的収支	収 入	1億9,096万円	1億8,426万円	—	増減額 △670万円
	支 出	2億5,125万円	1億9,727万円	5,000万円	不用額 398万円

【問い合わせ】 上野総合市民病院 庶務課 ☎ 24-1111 FAX 24-2268

パブリックコメント募集

伊賀市次世代育成支援対策地域行動計画（後期計画）中間案

【募集期間】

12月21日（月）～1月15日（金）

【募集内容】

伊賀市次世代育成支援対策地域行動計画（後期計画）中間案

【閲覧方法】

- ①市ホームページ（<http://www.city.iga.lg.jp/>）
- ②本庁こども家庭課、各支所住民課に資料を用意します。

【提出方法】

住所・氏名・電話番号・ご意見・ご提案をご記入の上、郵便・FAX・Eメール（Eメールの添付ファイルは不可）またはご持参のいずれかの方法でご提出ください。

伊賀市では、家庭や子育てに夢を持ち、次代社会を担う子どもを安心して生み、育てることができる環境づくりを目指すため「輝け！いがっ子応援プラン伊賀市次世代育成支援対策地域行動計画後期計画」（中間案）について、パブリックコメントの募集をします。

【その他】

- ・ご提出いただきましたご意見は、計画策定の検討資料とし、後日とりまとめの上、市の考え方などとあわせて市ホームページで公表します。
- ・個別の回答はしません。
- ・ご意見は返却しません。

【提出先・問い合わせ】

〒518-8501

伊賀市上野丸之内116番地

伊賀市健康福祉部こども家庭課企画調整係

☎ 22-9658 FAX 22-9646

✉ kodomo@city.iga.lg.jp

※持参の場合は、各支所住民課でも受け付けます

